

第三十四回東京支部總會及び懇親會開かれる

高
同窓会
だより

岐阜県立
関高等学校同窓会
東京支部
発行者
会長 今井 忠明
編集・広報
松井 勲
浦田 幸恵
関高等学校同窓会に生
も高武義高卒の卒業生

6月23日（日）、第34回関高校同窓会東京支部の総会及び懇親会が開催されました。初めてお会いしても「やつとかめ！」、初参加の方も多く、昨年より十数名多い総勢71名の参会と、コロナ前の活気を取り戻しつつあります。

第一部の総会では、工藤副会長の開会の辞、今井会長のご挨拶の後、ご来賓の関谷篤関高教頭先生より、今も変わらずらめ体育祭の様子、地域貢献活動や学業評価などで活躍を見せる関高校の近況を。次に、浅野同窓会本部会長からは同会の活動内容や各地区の状況をご紹介頂きました。続いて、山下清司関市長より、市政の近況、関のこれから、ご自身でも取り組んでいらつしやることを、スライドを用いながら、簡明直截なお話を頂戴しました。総会の議事として、令和5年度活動報告、同収支決算報告、会計監査報告、令和6年度活動計画案、同予算案の報告、役員改選の全議案が承認となり、新役員紹介と、松井副会長の閉会のご挨拶で締めて頂きました。

第二部の懇親会は、今でも岐阜県でラグビー振興に尽力されている恩師の

(日時)令和6年6月23日(日) (会場)主婦会館プラザエフ

総会の部

- | | | | |
|---|------------------------|---------------------------------|--|
| 1 | 開会 | 司会進行 佐田喜朗 総務(25回生) | |
| 2 | 開会の辞 | 工藤喜代佳 副会長(23回生) | |
| 3 | 東京支部会長挨拶 | 今井忠明 会長(18回生) | |
| 4 | ご来賓の紹介 | 今井忠明 会長 | |
| | 関高等学校 | 関谷 篤 教頭先生 | |
| | 関市役所 | 山下清司 関市長 様 | |
| | 同窓会本部 | 会長:浅野欽一郎 様、副会長:土屋泰弘 様、会計:亀澤由香 様 | |
| | 同窓会支部 | 岐阜支部会長:薮下 浩 様 | |
| | 恩師 | 大嶋昭三 先生、伊藤誠剛 先生 | |
| | 本部同窓会事務局 | 上野志津子 先生、小森美紀 様 | |
| 5 | ご来賓挨拶 | | |
| | 関高等学校教頭 | 関谷 篤 先生 | |
| | 関高等学校同窓会会長 | 浅野欽一郎 様 | |
| | 関市長 | 山下清司 様 | |
| 6 | 議長選出 | 佐田喜朗 総務 | |
| 7 | 議事 | 議長 | |
| | 第1号議案 令和5年度活動報告の件 | 金子三郎 渉外(23回生) | |
| | 第2号議案 令和5年度収支決算報告の件 | 阿部隆代 会計(22回生) | |
| | 会計監査報告 | 田中早苗 会計監査(19回生) | |
| | 第3号議案 令和6年度活動計画(案)承認の件 | 金子三郎 渉外(23回生) | |
| | 第4号議案 令和6年度予算(案)承認の件 | 阿部隆代 会計(22回生) | |
| | 第5号議案 (令和6・7年度)役員改選の件 | 今井忠明 会長 | |
| | 新役員紹介 | 今井忠明 会長 | |
| 8 | 議長解任 | | |
| 9 | 閉会の辞 | 松井 勲 副会長 (27回生) | |

懇親会の部

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | 開会 | 総合同会 当番幹事・水口賀雄(34回生) |
| 2 | 開会の挨拶 | 水口賀雄(34回生) |
| 3 | 乾杯 | 大嶋昭三 先生(恩師) |
| | ～ 歓談 ～ (DVD放映:関高校・関市の様子/各テーブル毎に記念写真撮影) | |
| 4 | ご来賓挨拶 | 伊藤誠剛 先生 (恩師)
土屋泰弘 様 (本部:副会長)
藪下 浩 様 (岐阜支部長)
亀澤由香 様 (本部:会計) |
| | ～ 歓談 ～ | |
| 5 | お楽しみ会(ゲーム) | ゲーム司会 当番幹事・奥田成人(34回生) |
| | ～ 歓談 ～ | |
| 6 | 次年度幹事への引き継ぎ | 34回生幹事から35回生幹事の皆様へ |
| 7 | 校歌斉唱 | 関高等学校校歌 全員 (指揮:三品貴仙様(43回生)) |
| 8 | 締め(万歳三唱) | 神谷哲朗(25回生) |
| 9 | 閉会の辞 | 手嶋香織(34回生) |

大嶋昭三先生の乾杯のご発声により始まり、各テーブルに配膳された料理を頂きながらの歓談で、話の花が一気に咲きました。その間、ご出席頂いた恩師・ご来賓の方々からのご挨拶として、最初に、柔道強豪校として関高校での指導を支えた恩師の伊藤誠剛先生より、熱く語って頂きました。止む無く欠席となった恩師の大矢正明先生からは、メッセージが届けられ、その内容は感銘を受けるものでした。続く、土屋本部副会長より、特にご出身の倉知での取り組みの紹介を、藪下岐阜支部長よりは、学生時代を過ごした東京の街の変わりようを、そして、亀澤・本部会計よりは、世代を超えたほっこり話を聞くことができました。その後、お楽しみ会の企画でお世話になった高田様(59回生)より、勤務先である「岐阜トイキョー」(日比谷のJＲガード下にある岐阜県のアンテナショップ)の案内を頂きました。

そして、宴たけなわの中、お楽しみ会

に移りました。
 本年は「クイズ大会」を企画、世代別に分かれたテーブル対抗で、関に絡めた難問奇問トリビアネタに挑戦して頂き、会場は大いに盛り上りました。
 懇親会の終盤では、次期幹事予定の35回生の代表として土屋本部副会長に同窓会旗の引継ぎを行い、昨年に引き続き三品様（43回生）の指揮による校歌斉唱、神谷様（25回生）による締めのご挨拶と万歳三唱により、東京支部総会・懇親会は盛況のうちに閉幕となりました。
 最後に、当番幹事として、不慣れなことで不行き届きの点が多々ございましたことをお詫び申し上げます。
 その中で、総会・懇親会を滞りなく開催できたのも、今井会長をはじめ役員の皆様のご尽力のおかげであることを御礼申し上げます。来年度の同窓会も皆様と元氣にお会いできることを楽しみにしております。

世代を超え気軽に交流できる場を維持したい



東京支部 会長
今井 忠明

皆さんこんにちは、18回生の今井でございます。本日は梅雨入りして足場の悪い中、東京支部同窓会にご出席頂き有難うございます。ご来賓の皆様には、遠方より、母校の関谷敬頭先生はじめ、山下関市長様、恩師の先生方、そして本部役員の皆様方には多数ご出席頂き、誠に有難うございました。そして東京支部会員の皆様には、60名を超える、予想した以上の多数の皆様にご出席頂きました。特に7回生の皆様には、多くの方にご参加頂いたこと、非常に嬉しく心より感謝申し上げたいです。私共後輩にとって皆様のご参加が大変勇気付けられます。

また、本年度の同窓会に、昨年まして、役員
当番幹事の皆様方には、当りまして、役員
で参り、特に今年度は当番幹事の方、34回
生ですが、今年の同窓会のお楽しみ会のゲー
ムをご出席の皆さんにより楽しんで頂きたい
と、企画から何度でも会議を重ね準備してく
きました。今日は皆さんに懇親会のゲームに期
待して大いに楽しんで頂きたいと思っており
ます。

ご存分の通り、東京支部同窓会は先輩方のご努力で、2年前一30周年記念誌^{（一）}を発行することゝ出来ましたが、支部同窓会^{（二）}で年配から若手まで集つて、毎年このような同窓会活動を行つてゐるのは全国的にも極めて少なく、貴重な存在でございませう。世代を超え、多種多様な方と気軽に交流できる場。同窓の絆が最も維持できるような努力していきますが、最近若手会員の同窓会出席者が少なくなり、また年会費を納入して頂ける方が少なくなつております。

毎年「同窓会だより」を発行しておりますが、会費未納入者にも発行しており、この費用は皆様の年会費や、協賛金で賄つております。出来るだけ経費節減に努めておりますが、ここ暫くやつていかなかった、この会場での募金活動を今年は行いたく、皆様のご厚意を頂きたくお願い申し上げます。



各テーブルを飾った浦田さん（役員）の折り紙



関高等学校 教頭
関谷 篤

総合的教育展開の成果、岐阜県高校順位2位！

皆様 こんにちは。昨年より関高校で教頭をさせて頂いております関と申しますが、本来であれば校長が挨拶するところですが、公務のため、今日は私が代理で 関高校の様子などをお伝えしたいと思っております。昨年で学校よりウイルスが5類に下がったことで、4年ほど続いた黙食もなくなり、昼休みに笑い声や笑顔が戻ってきました。

部活動や体育祭、文化祭、諸々の行事も多少の制約はありますが、前のように戻って元気にやっております。ちようど来週の水曜日に体育祭行われますが、生徒たちはよく練習しています。皆さんに今の開高の音声だけです。皆さんへお届けしようと思つて二日前に練習風景を録音してきました。(スマホから生徒の応援歌を歌う声が流れる) 学校によつてはコロナを機会に体育祭をやめしまった学校もございしますが、本校は100年の伝統があり、脈々と続けながら、アップデイトし改善しながら引き継いでいますので、安心してください。

さて、昨年5月に、ヤフーニュースに載りましたが、本校は、関西、東海の社会人が選ぶ最も優秀な生徒が多い岐阜県高校ランキングで2位をもらいました。文部科学省より、グローバルリーダー育成に取り組み、学校としてスーパーグローバルハイスクールに指定されております。並びに、岐阜県教育委員会から地域共創フラッグシップハイスクールにも指定されており、生徒が地域から世界を考えられるように教育を展開しているという記事が添えられております。

この10年ほど、本校の同窓生で職員であり、林道樹教諭が中心になって進めておられます。ちよっと聞き慣れないかもしれませんが、総合的学習という授業が10年前から始まりました。この4月から、文部科学省からDXハイスクールの指定校に選定されました。このDXハイスクールというのは、今年度から文部科学省の肝入りで始まった、デジタル産業の育成のために、全国1千校余りに1校、その中で予算を立てて行う事業です。1千万で本校としては、デジタル機器の活用やデジタルビッグデータの活用により、世の中に変革を起こす人材の育成を目指したいと思っています。自分たちが予想していたことをデータで検証するようなことをやっていきたいと思っていますので、よろしくお

願ひします。
100年の伝統が作り上げた関高校の今の姿がこのように評価されたことを大変嬉しく思っております。
生徒たちは、校訓である進取・至誠・練磨を実践しながら、我々教員の期待を超える結果をいつも出しています。同窓会の皆様方、我々教員は関高校の成長を願つて生徒たちの背中を押し続けていきたいと思つております。で、皆様、どうぞ今後とも関高校の応援とご協力を、よろしくお願いいたします。



関市長
山下 清司

関高校生徒による地域活動に深く感謝！

ご紹介いただきました関市長の山下清司と申します。

本日、関高校同窓会東京支部の総会にお招き頂きまして、本当にありがとうございます。この本人は、本當にどうこうです。すて、ちよつと苦しい思いはありますが、伝統の100周年も、2年前に迎へられた学校で、これだけの先輩方を排出している学校だということであります。私の姉は関高校でバレーボールを息子が吹奏楽部などで大変お世話になりました。そんな縁で家族としては話になりました。そんな話になっております。私が昨年9月から市長にさせて頂いてからの関市の様子のご紹介をさせて頂こうと思ひます。教頭先生から話がありましたように、関高校は、地域の学習を掘り下げてやって頂いております。卒業生である、今の3年生が特に心になってやっております。卒業生が2年生の時です。2年生の子が関高校は進学校で、すて、おそろくここに進学したいという意が、また関へ戻つてきたいという当時の意向が、41パーセントが、関にまた戻りたいと話して頂きました。これは、高校がこれだけ地域の学習を掘り下げて歴史があつたり、特産品であつたりとか、そういうお陰ではないかなと思ひます。と本當に感謝をしております。そういう記事が、地元紙の岐阜新聞にも、しっかりと掲載をされております。

私の紹介を簡単ですがさせて頂きます。黒屋の生まれで、昭和32年生まです。関高校の生で言ひますと28年生になります。同級生は沢山、もちろん関市役所にもおります。武儀高校を卒業して東京に憧れて東京の農業大学へ進学して卒業しました。田舎の長男でしたので、戻つて百姓をやりが、田舎の男に勤めて、定年退職をし、再任し、尾関さん

が、ちょうど1年前に、急遽3期で退任された時に副市長をしていただきました。市長にさせて頂いたわけでございます。

20年前に開市が合併した時には9万5千人ほどいましたが、現在は8万4千人というところで、20年間で約1万人減っております。人口減少の中で、何をどう残していくかという。これは、現実的に難しい問題がありまして、お耳に届いてはいるかと思いますが、学校も再編なしでいけるかというところで、地域も再編なしで意見交換をしながら進めていかなければなりません。開市には、産業、歴史、文化、文化に多様な要素が豊富にあります。さらに磨き上げていきたいと思います。発信をしていきたいと考えております。

私の開市市政についてありますが、従来から市民の皆さんの声を聞く手段はたくさんございますが、私はやはり若者にできるだけ町に心を持って町にとどまって、また戻ってきて頂きたい、そんな意味でできるだけ若者にいる人切り口で意見を聞く場を設けております。「市長とミライトーク」という名目前で、子育て、スポーツ、選挙であつたり、とにかく誰でも参加できることを始めております。ご存じのように、町中は少し寂れておりまして、尾関さんの頃から町の中での整備を進めているところでございます。最近では本町通りを歩いて楽しめるウォークアブルな町づくりに取り組んでおります。

ふるさと納税でございしますが、昨年度、おかげ様で皆さんのご寄付もあろうかと思いますが、5億円という大きな納税の実績がありますが、最高でございします。本当地場産業で羽子物がしつかりあるということが1番大きいと思います。25万人で納税をして頂いたというところでございします。なんとかこの25万人の方々に、ふるさと納税だけでなく、開市に来て頂くクリベーターとして、関係人口になって頂くことを1つ仕掛けたいなと思っております。

その1つとして、小瀬の水がございします。小瀬にはいい水源を持っております。関係で塩素をいかに入れずに、美味しい清水が飲めるということでございます。

先ほども神谷哲朗（25回生）さんとお話したんですけれど、地域の周年寄りの活躍の場として子供たちの居場所づくりを今年度度の活動から地域毎の地域委員会を進めて頂きたいというをお願いしております。学校に行けない子供を、なんで学校行つたらんのかない言葉をかけるのではなくて、地域で温かく守ってあげられるような、そんな街にしたいなと考えております。そんなことで、かたは市民参加な市民協働といっておりますが、今まさに本当に行政と一緒に市民の汗をかいて頂くという失礼ですが、やれないかと思っております。ぜひとも東京から応援を頂きたいと思っております。

本日は誠にありがとうございます。

同窓会本部長
浅野 欽一郎

私が会長として初めて東京支部総会にお邪魔した時はまだコロナの影響があつて、かなり小規模で質素にやつておられたという記憶がございまして、今日は、人数も多くて、会場も全部使つて盛会に開かれるといふことは非常に嬉しいなと思つております。また、開市のことであったり、皆様が語らうたり、関市のことであったり、皆様が語らうたりをしながら、楽しんでいただければなと思つております。

今日は市長も来ていらつしやいますし、教頭先生も来ていただいて、いろんな関の話とか、そういったことを聞いて頂きながら楽しく、また同窓会としての活動がますます盛んになるように願つております。今日はどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。



恩師
大嶋
昭三先生

皆さん、こんにちは。第34回関高等学校同窓会、東京支部総会、懇親会にお呼び頂きましてありがとうございます。私、昭和47年から9年間、関高校で体育教員でした。同じ

私が赴任した頃の関高校には、ラグビー部がありませんでした。私はラグビーをやっていたが、最初はサッカー部の顧問をやっていました。その途中からラグビー部が創部され顧問をやりました。ラグビーの国体にも何回か教員チームとして出場させて頂きました。私がいた頃の関高校は、柔道、剣道が非常に盛んな高校で、インターハイに連続出場するような高校でありました。また、他の運動部も非常に盛んでありました。今は、生徒が減少してきて、関高校も同様に私がいた頃よりも男子生徒の割合が少なくなってきました。他、他の高校も同様で、以前、岐阜北高校に勤務しておりましたが、その頃は、7割ぐらいが男子生徒だったかと思いますが、今はいもう半々ぐらいなってきました。男子で盛んな部活がどんどん少なくなっており、また、働き方改革の課題があります。さらに、なかなか部活ができなくなってきました。学校側としても非常に苦しいところであるわけですが、子供たちも十分な活動ができなくなってきました。



恩師
伊藤
誠剛先生

関高校、第18回の卒業で、勤務の方は昭和50年から12年間だと思いますが、勤めさせて頂きました伊藤と申します。

皆さん高校時代、入学した4月に、お昼休みに食事をしていると、いきなりそこに先輩

ところが、この同窓会の前日、我々の5歳年上の方と飲んでおりまして、そういうことは当時ありましたかと聞いたら、それは記憶にないということになりました。もう少し下の学年から始まったのかと思つた次第です。今日はそういうこともありましたということで、また話の話題にしていただけばいいと思います。

今日ではよろしく願ひします、有り難うございました。



同窓会本部副会長
土屋 泰弘

皆さんこんにちは。35回生の土屋と申します。私も数年前にこの会に出席させて頂いた覚えがありますが、本当に皆さん、この年になっても、いつまで経っても関のことを、関のふるさとを思っただけ過ぎていた



本部會計
龜澤 由香

皆さん、こんにちは。本部で会計を勤めさせて頂いております。34回生の亀澤由香と申します。本日は、この会にお招き頂きましてありがとうございます。東京支部は、今年でももう34回になり、総会をされたり、会報発行もされたり、ホームページも独自で立ち上げておられるということで、とても活発に活動されているということをお伺いしております。このようなところに今日は出席させて頂きまして、嬉しく思います。

私事ですが、実は今年90歳になる父がおりまして5回生でございます、あと父の弟が7回生ですので、ご存知の方がおられるかと思っておりますので、あとで話伺いたいと思います。

今、若い方の参加が少ないとお話をされていましたが、来年以降もどんどん多くの方が参加して頂きまして、楽しい思い出に浸って頂けるような会になることをお祈りしています。本日はどうもありがとうございます。

ご挨拶と祝辞



岐阜支部会長
数下 浩

皆さん、こんにちは。岐阜支部長をしております数下浩と申します。よろしくお願ひいたします。この会場で、数下という名字があと2人います。なぜか私の兄弟だそう、私の兄貴と弟です。我が家は実は8人の兄弟でして、関高校卒業が6人でした。今現在、岐阜支部の支部長を務めさせていただいておりますが、今日この東京支部の総会、そして懇親会に参加させて頂きまして本当に羨ましい。実は今週の水曜日に岐阜支部の総会を開きますけれども、集まってくるのが多分十数人しかいないと思っております。今井会長に色々アドバイスお願いしたいなと思っておりますけれども、こんなにくさんの人が集まってくるような支部活動って何をしておられるかというようなことを、ご指導頂きたいなと思っております。水曜日に総会開催いたしました、その折りに集まった方々に、今日の東京支部の盛会をご報告しながら、皆さん方も一緒に岐阜支部を盛り上げていきませんか、そんな問ひかけをしていきたいなと思っております。

実は私、日本大学の出身でございます。久しぶりに、昨日、日本大学文学部を訪問させて頂きました。東京も随分変わりました。1番びっくりしたのはなんだと思います。大学ではなく、世田谷の下高井戸駅から大学に行く、1キロ余りの通りにお店がいっぱいありますが、雀荘は1軒もありませんでした。学生の頃は、雀荘が、確か10軒ぐらいあったはず。今の学生は麻雀が全然やらないのですかね、そんなことに非常にびっくりしました。さらに、私は、大学、大学院時代と10年間、日大に在りまして東京の調布市下石原に下宿して、調布の2つ手前の国領駅の近くから4、5年前に地下鉄になったようです。卒業してから、もう50年経っていますので随分と世の中が変わり、東京も随分変わったなとそんな感想を持ちました。また、もし機会があれば来年も参加させて頂いた折に、岐阜支部総会で50人來ましたという報告ができればなという風に思っています。世の中、色々移り変わり激しく、団体活動そのものが難しくなっている時代です。私自治会も一生懸命やっていますけれども、自治会に参加される方々もどんどん減っています。東京支部の皆さん方は、たくさん集まって頂きますので、本当に素晴らしいと思っております。この伝統をどんどん繋いでいって欲しいなと思っております。以上でお話終わります。ありがとうございました。

◆第34回関高等学校同窓会東京支部 総会と懇親会◆



会場の「主婦会館プラザエフ」



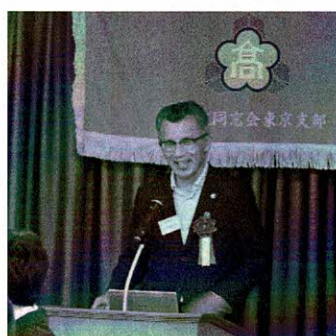
東京支部・今井会長挨拶



総会司会25回生
佐田さん



母校・関谷篤教頭先生挨拶



山下清司関市長挨拶



総会・議長：工藤副会長



令和6年度役員改選結果における新役員紹介



総会・閉会の辞
松井副会長

◆第34回関高等学校同窓会東京支部 総会と懇親会◆

【懇親会・お楽しみ会】



懇親会司会(当番幹事)

34回生・水口さん



恩師挨拶・乾杯:大嶋昭三先生



本部・浅野欽一郎会長挨拶

進行(34回生) 司会:原さん、奥田さん



テーブル対抗(関市関連問題)クイズ大会

景品を頂き大喜びのテーブルの皆さん

ご紹介頂いた岐阜トリーキョーの高田桃子と申します。59回卒で、平成元年の早生れです。よろしく願います。

日比谷でアンテナショップを運営させて頂いております。日比谷(BEIJING)（オクロジ）をご存知でしょうか。日比谷にあります。3月の再開で、山手線と新幹線の高架下にお店が何店か入っているところになります。

昨年の3月25日にオープンしまして、首都圏における岐阜の発信拠点として、食品から地酒、工芸品まで、岐阜ならではのアイテムを取り揃えさせて頂いております。お店の人気アイテムと言いますと、明宝ハム、五平餅だったり、関といえば刃物を何種類か、ご用意させて頂いております。地酒も豊富で、日本酒やビール、ワインを取り扱っています。また、お店ではカフェメニューを頂くことができます。

ぜひ皆さん、岐阜土産を買うなら岐阜トリーキョーに来てください。お待ちしております。



(クイズ大会協賛)

岐阜トリーキョー
高田 桃子

【中締め】



引継ぎ式(34回生⇒35回生)



校歌斉唱(43回生)三品さん



万歳三唱(25回生)神谷さん

第34回 同窓会各テーブル毎出席者記念写真

<桜が丘>



【後列左から】

垣下 智洋 相談役
 薮下 浩 岐阜支部
 浅野欽一郎 本部
 関谷 篤 教頭
 大嶋 昭三 恩師

【前列左から】

大平 進一 相談役
 今井 忠明 会長
 山下 清司 関市長

<善光寺>



【後列左から】

今井 忠明 会長
 鈴木千鶴子 高13
 山下 清司 市長
 丹羽 保明 高7
 尾関 正憲 高7
 鈴木 宏 高7

【前列左から】

福元 久恵 高13
 川村 憲利 高14
 薮下 隆男 高7

<春日>



【後列左から】

村井 璋子 高7
 山下 清司 市長
 豊川 照子 高7
 今井 忠明 会長
 浅野コトカ 高7
 石原 玉子 高7

【前列左から】

吉田 祥子 高15
 早川夢津子 高7

<長良川>



【後列左から】

中田喜代司 高19
 長谷部芳男 高19
 山下 清司 市長
 川島 倬男 高15
 今井 忠明 会長
 後藤 良信 高19

【前列左から】

佐藤 幹治 高18
 田中 早苗 高19
 劔 路幸 高15

<三本杉>



【後列左から】

山田 公二 高20
 工藤喜代佳 高23
 佐藤 誠治 高23
 山下 清司 市長
 今井 忠明 会長
 河合 隆男 高23

【前列左から】

長谷部政行 高20
 薮下 修 高20
 金子 三郎 高23

<津保川>



【後列左から】

山下 清司 市長
 本莊佐智子 高24
 今井 忠明 会長
 増田 禎男 高24
 塚原 勝 高25
 神谷 哲朗 高25
 佐田 喜朗 高25

【前列左から】

村橋 明郎 高25
 阿部 隆代 高22

第34回 同窓会各テーブル毎出席者記念写真

<安桜山>



【後列左から】

堀江 正久 高26
山下 清司 市長
今井 忠明 会長
水口 賀雄 高34
小原 琢哉 高31
山口 一朗 高31

【前列左から】

疋田 郁雄 高28
浦田 幸恵 高28
大嶋 昭三 恩師

<中池>



【後列左から】

角 泰人 高38
土屋 泰弘 本部
山下 清司 市長
今井 忠明 会長
楠 亮 高32

【前列左から】

青木 和繁 高33
松井 勲 高27
伊藤 誠剛 恩師
栗山 圭介 高33

<孫六>



【後列左から】

今井 忠明 会長
亀澤 由香 本部
浮田 里香 高34
山下 清司 市長
上野志津子 本部
小森 美紀 本部

【前列左から】

手嶋 香織 高34
原 ひろみ 高34
小川 春美 高34

<小瀬>



【後列左から】

藤田 晃市 高61
三品 貴仙 高43
井藤 智哉 高61
山下 清司 市長
今井 忠明 会長
丹羽 康則 高41

【前列左から】

田島 豪人 高43
高田 桃子 高59
藤井さおり 高61

(記者は43回生田島さん)

<モネの池>



【左から】

今井 忠明
山下 清司
奥田 成人
森 勝利
水口 賀雄

会長
市長
高34
高34
高34

あいさつする今井忠明東京支部会長＝東京都千代田区、主婦会館プラザエフ

岐阜・関高等学校同窓会
東京支部総会・懇親会



岐阜新聞（6月28日）に掲載の記事

関高同窓生が
思い出話に花

東京支部総会

関高校同窓会東京支部の第34回総会が東京都内であり、首都圏在住の同校卒業生らが、近況報告や思い出話に花を咲かせた。

70代から30代の若手までの卒業生や、岐阜から駆け付けた恩師や現役の同校教員、山下清司関市長も出席した。

今井忠明支部会長は「若い会員が少ないうので増やしたい」などとあいさつ。同窓会本部の浅野欽一郎会長もあいさつし、山下市長による市政の近況報告もあった。本年度活動報告などを決めた後は懇親会、食事やゲームを楽しみながら歓談した。最後は校歌を斉唱し、一体感を高めた。

（田島豪人）

【令和6年度】 同窓会東京支部 役員改選

◆今回の総会において、2年毎の役員改選があり、新役員(再任を含む)は以下の通り決定しました。

相談役	垣下 智洋 (高15)	
会 長	今井 忠明 (高18)	
副 会 長	工藤喜代佳 (高23)	担当【会計、渉外】
	佐田 喜朗 (高25)	担当【総務】
	松井 勲 (高27)	担当【広報、青年】
会計監査	田中 早苗 (高19)	
会 計	阿部 隆代 (高22)	水口 賀雄 (高34)
総 務	青木 和繁 (高33)	
渉 外	金子 三郎 (高23)	楠 亮 (高32)
広 報	浦田 幸恵 (高28)	疋田 郁雄 (高28)
青 年	三品 貴仙 (高53)	原 ひろみ (高34)

【今井会長挨拶】 会長に再任した今井でございます。

若手への世代交代を要望しておりましたが、再度務めさせていただきます。難しい時代ですが、母校を愛し、

後輩の活躍を喜び、同窓の絆を深めたいとの皆様の熱い思いを活動に反映させ、新たな時代に沿った同窓会に変革して行きたく、皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

関市近況報告

6月23日の同窓会において、山下清司市長から関市の近況報告をして頂きました。当日は、今回の同窓会用に作成頂いたスライドを、市長自らスクリーンに映しながら、まず自己紹介から始まり、山下市長の政治姿勢や、当面する関市の課題への取組み、施策をお話頂きました。また、関高校は地域の学習(歴史や特産品等)を掘り下げてやって頂いる。このことが、進学しても後々、また関へ戻ってきたいという意向を多くの方が持っておられると、感謝の言葉を申されました。

(以下の資料は当日のスライドの一部を掲載しました)



山下清司関市長ご挨拶
(関市政の近況報告)

関市長 山下 清司

山下 清司 (やました きよし)

【生年月日】 昭和32年(1957) 11月 66歳

【出 身】 関市黒屋

【最終学歴】 東京農業大学
農学部 造園学科 卒業

【経 歴】 昭和55年4月 関市役所入庁
農務課、税務課、生活環境課
市長公室 広報課長
企画部 まちづくり推進課長
経済部 商工課長
市長公室長
平成30年3月 定年退職 → 再任用
令和元年11月 副市長
令和5年9月 第7代 関市長に就任

約 44年 の行政経験



関市の施策トピック

◆ 市長とミライとーく

★テーマ: 関市の今、関市の未来 ★テーマ: 女性視点の避難所

◆ まちの魅力向上

* 刃物ミュージアム回廊 * 中心の面整備

◆ 関市の不登校対策

個々の状況に合わせた支援を推進

◆ 空き店舗・空き家活用支援

令和5年9月22日 第7代 関市長就任

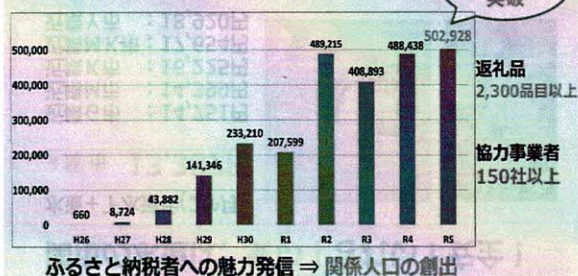
【3つの政治姿勢】

1. 継 承 大切なものを守る
2. 改 革 現状に満足せず変えていく
3. 進 化 いまあるものをさらに発展

関高校生徒による地域での主な活動

- ほろどのめぐみ: 洞戸特産キウイを軸とした商品開発・地域振興
- 鹿っ子プロジェクト: 郡上市特産の鹿肉を使い地域振興、環境保全
- SEKI米粉倶楽部: 関市特産ハツシモの米粉を使った地域地消
- まるそらドーナツ: 関市特産のサトイモを使ったドーナツ屋さん
- 中学生模擬国連会議: 地域の中高生がグローバル課題を議論
- SENGOKUプロジェクト: 地域の文化遺産を調査・活用
- 3市連携 高校生探求活動交流会: 美濃加茂・各務原・関の高校の交流
- 地域研究部の研究発表: 地域の歴史を調査研究し地域に発信

ふるさと納税



生氏名
井野文雄
楠川和人
五十川和
角泰人
丹羽康則
古田圭祐
合計三四名

ご来賓 氏名

(広報 松井勲)